

科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会（第18回）  
議事要旨

日時 平成28年7月12日（火）14:00～16:00  
会場 日本学術会議 5-A（1）会議室  
出席者 相原委員長、永井副委員長、長野幹事、苧阪幹事、岩本委員、宮崎委員、嶋田委員、高原委員、柴山委員  
説明者 文部科学省研究振興局学術機関課 牛尾課長  
（資料①について説明）  
陪席 日本学術会議事務局  
（石井参事官、松宮参事官補佐、漆畑上席学術調査員、大橋参事官付、鈴木参事官付、大庭参事官付）

配布資料：

- 資料① 次期ロードマップの策定について
- 資料② 第17回議事要旨（案）
- 資料③ 学術大型研究計画評価結果とりまとめ
- 資料④ ヒアリングについて

第17回委員会資料3 学術大型研究計画評価結果とりまとめ

第17回委員会資料4 重点大型研究計画策定プロセス等

参考1 分科会委員名簿

参考2 第23期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針

### 3. 議 題

議題前：文部科学省研究振興局学術機関課 牛尾課長から、ロードマップの検討状況の情報提供等が行われ、それに関して質問等がなされた。

#### 1) 前回議事要旨（案）の確認

原案通り承認された。

## 2) 重点大型研究計画の審査・評価プロセスについて

ヒアリングを行う研究計画の選定について：

ヒアリング対象には、ヒアリング可能数に鑑みて、各分野の大型研究計画評価小分科会による評価結果の上位の計画を選定した。

対象件数は、区分Ⅰの生命科学融合領域研究計画、理学・工学融合領域研究計画および2分野以上に関わる融合領域研究計画の中から12件、それ以外の研究計画の中から53件の総数65件を選定した。

ヒアリング評価資料について：

ヒアリング評価用紙に、該当する分野での小分科会および本分科会の評価順位を記載することとした。

ヒアリングタイムテーブルについて：

ヒアリングタイムテーブルは、ランダムに決定することとした。ランダム化は、事務局が行うこととした。

学術大型研究計画の内定通知：

提案者全員に学術大型研究計画の内定の可否をできるだけ速やかに通知することとした。

ヒアリング対象採否の通知：

学術大型研究計画に内定した提案者には、ヒアリング対象の採否を通知する。ヒアリング対象提案については、ヒアリング日時、準備するパワーポイントに関する通知等も同時に行う。

区分Ⅱの研究計画に対するコメント：

今後、各委員がコメントを確認して、補足すべきことなどは追記することとした。

「重点大型研究計画策定における審査・評価プロセスについて」：

案について議論し、別表の標題等を修正した上で決定とすることとした。

### 3) その他

融合領域の評価について、各委員の評価が利益相反の点から問題ないことの確認がされた。

各提案のマスタープラン 2017 への掲載原稿の依頼については、メールで意見交換を前提に、委員長一任とすることとした。

次回開催は、9月17日、18日、19日のヒアリング。